

講演規定

《座長・演者の方へ》

遠隔地（医局、自室など）からリモートでご参加いただきます。座長の先生にもご登壇いただいて演者のご紹介、質疑応答などを行っていただきたく存じます。

一般参加者との口頭でのディスカッションについては、医学会では大変貴重で重要なものではございますが、WEB上での効率的な円滑なやり取りは困難であり、今回は見送らせていただきます。

なお、視聴者からの質問は、掲示板機能を使用して投稿していただけます。

1. 講演時間

発表セッション区分	発表時間（※事前収録動画の放映）	質疑応答（※Zoomオンライン質疑）
一般演題	5分	3分
若手研究者奨励賞（YIA）	7分	3分
メディカルスタッフ奨励賞	5分	3分
研修医奨励賞	5分	3分
教育セッション、シンポジウム、 ダイバーシティセッション、 成人先天性心疾患セミナー	講演時間、質疑応答時間等の進行詳細は個別にご案内申し上げます。	

2. 発表の流れ

(1) 初めに、登壇者（演者・座長・審査員）の出席（接続）確認を取らせていただきます。

運営事務局より事前にご案内いたしました時間に、Zoomにご入室ください。

ご入室されましたら、オペレーターが待機しておりますので、進行について簡単にご説明いたします。

(2) セッション開始：座長がZoomを使用し、オンライン上でセッション開始・進行となります。

(3) 発表：演者の発表は、事前にご提出いただいたスライドビデオを、運営事務局側でLIVE放映いたします。

※会期当日は、指定演題を除き演者の先生ご本人によるご発表はありません。

（共催セミナーは発表自体もリアルタイムのLIVE講演とさせていただきます）

(4) 質疑応答：座長・演者（・YIAは審査員を含む）はZoomを使用し、オンライン上で質疑応答を行います。進行は座長の指示に従ってください。

*発表（スライドビデオ放映）および討論の様子は、WEB開催特設サイト「e-casebook」にて配信いたします。

※会期後のオンデマンド配信はありませんのでご注意ください。

*一般参加者（視聴者）からの質問は、WEB特設サイト「e-casebook」内の質疑投稿欄で受け付けます。討論時間内に座長が投稿欄に届いた質問を適宜読み上げ、演者にご回答いただきます。

※全演者には、質疑応答の際のみオンラインでご登壇いただき、口頭にて質問にお答えいただきます。

【事前準備（座長・演者・審査員共通）】

マイク、スピーカー

- ・事前にZoomのオーディオ設定でマイク、スピーカーをテストし、音量を確認してください。
- ・Zoomの音量の他に、PC本体の音量設定も確認してください。
- ・PC内蔵のマイク、スピーカーも使用可能ですが、ハウリングやエコーなどトラブルが発生しやすいため、WEB会議用のマイク、スピーカー、ヘッドセット（マイク付きヘッドフォンなど）のご使用を推奨いたします。

WEBカメラ

- ・発表、質疑応答の際、PC内蔵のWEBカメラまたは外付けのWEBカメラでご自身の映像を一般参加者（視聴者）に配信いたします。WEBカメラをご準備の上、スイッチを入れた状態でご参加ください。

【当日の流れ】

事前に運営事務局よりメールにてWEBリモート参加情報をご案内いたしますので、そちらからWEB開催会場ページにログインしてください。一旦待機室へ入室となりますが、座長・演者が揃いましたら事務局オペレーター(ホスト)が画面を切り替えます。

【注意事項】

- ・マイク、カメラが使用できるか確認してください。
- ・使用していないアプリケーションは完全に終了してください。
- ・発言する場面以外は必ず音声をミュートにするようにご注意ください。音声のハウリング等の原因となり、他の視聴者が聞きづらくなってしまいます。
- ・質疑応答などで発言したいときは、発言の意思を音声で座長に伝え、発言の許可を得たうえで、必要に応じて所属機関名、氏名を名乗ってから発言してください。音声による質問を行う場合は、音声のミュート解除を忘れずに行い、発言終了後は再度音声をミュートに切り替えてください。
- ・チャットは、座長・演者・審査員・事務局オペレーター(ホスト)のみ使用できます。セッション中、事務局オペレーター(ホスト)から連絡事項がある場合はチャットにてお知らせいたします。一般参加者(視聴者)はチャットの内容を見ることはできません。
- ・セッション中に接続が不安定になってしまい、セッションの進行に支障があると判断される場合には、事務局オペレーター(ホスト)側から強制的にマイク音声ミュートを操作させていただく場合がございますのであらかじめご了承ください。

【座長の皆様へ】

- ・事前に事務局よりご案内します時間までにログインをお願いいたします。
- ・Zoomで設定する氏名は演者や一般参加者（視聴者）が識別できるように、「氏名(漢字)[例：山口 太郎]」としてください。
- ・計時進行は手配いたしておりませんので、発表、質疑応答を含めて時間内で終了するようにご協力ください。ネットワーク接続トラブルも予想されますが、臨機応変なご対応をお願いいたします。
- ・演者が音声のミュート解除を忘れて音声が聞こえない場合、音声ミュートを解除するようにお声掛けをお願いいたします。
- ・一般参加者(視聴者)からの質問は、WEB特設サイト「e-casebook」内の質疑投稿欄で受け付けます。投

稿された質問の中から座長の裁量で選択し、一般参加者(視聴者)の代わりに演者へ適宜質問をお願いいたします。

【演者の皆様へ】

- ・事前に事務局よりご案内します時間までにログインをお願いいたします。
- ・Zoomで設定する氏名は演者や一般参加者(視聴者)が識別できるように、「氏名(漢字)[例：山口 太郎]」としてください。
- ・デスクトップPCの場合はシングルディスプレイをご使用ください。サブディスプレイはトラブル回避のため使用しないでください。また、ノートPCの場合もサブディスプレイは使用しないでください。
- ・発表順になりましたら座長からご紹介がございます。音声ミュートを解除し、演者挨拶に続いて発表を開始してください。
- ・計時進行は手配いたしておりませんので、ご自身で時間の管理をしてください。

リモート発表（Zoomの画面共有機能を使用）される場合

※シンポジウム、ダイバーシティセッション、成人先天性心疾患セミナー、共催セミナーが対象です。

- ・発表データ(発表スライド)は当日までにご準備ください。事前にご提出いただく必要はございません。
- ・Zoomの画面共有機能を使用し、ご自身のPCから発表スライドを操作してご発表ください。
- ・発表開始時の画面共有は、必ず前の演者の発表が完全に終了したことを確認してから行ってください。前の発表が終わらないうちに画面共有を開始すると、前の演者の画面共有(=発表)が停止されてしまいますので十分にご注意ください。
- ・PowerPointおよびKeynoteの発表者ツールの使用はお控えください。画面共有部分とカメラ撮影部分が分割表示されてしまいます。
- ・質疑応答は座長の指示に従っておすすめください。

3. Zoom・通信環境についてのご注意

- ・Zoomの使用は、パソコンの場合はカメラ、マイク機能付き(外付け可)PCを用いること、スマートフォンの場合はGoogle PlayやApple Storeなどから事前にアプリをインストールすることが必要となっております(インストールや使用は無料です)。
- ・Zoomインストールなどを起因とするPCトラブルなどは、事務局では保証しかねますので自己責任のもとご使用をお願いいたします。
- ・各種アプリは最新版にアップデートしてからご利用ください。
- ・有線LAN接続を強く推奨いたします。
- ・ご使用のネット回線・機器の状況によってはリモート通信が不安定になったり、それを原因とした映像等の不具合が発生したりする可能性がございますので、回線状況等にはくれぐれもご留意ください。
- ・予期せずネット環境が乱れる可能性がございます。あらかじめご了承ください。

4. 利益相反 (conflict of interest : COI) 申告について

現在、日本循環器学会では利益相反の申告が必要です。発表される方は、日本循環器学会ホームページ http://www.j-circ.or.jp/coi/coi_index.htm に掲載されています【一般社団法人日本循環器学会「臨床研究の利益相反に関する共通指針」の細則】をご確認いただき、申請見本をダウンロード又は同様式で作製の上、スライドの1枚目までのご呈示をお願いいたします。

5. 若手研究者奨励賞（YIA）セッションでご発表の方へ

優秀者を表彰します。6月5日（土）16：40から第1会場（メインチャンネル）で表彰式を行いますので、発表者または代理の方は、必ず表彰式に参加をお願いいたします。

6. 研修医セッション、メディカルスタッフ奨励賞セッションでご発表の方へ

各セッションで優秀者を表彰します。6月5日（土）16：40から第1会場（メインチャンネル）で表彰式を行いますので、発表者または代理の方は、必ず表彰式に参加をお願いいたします。

7. 若手研究者奨励賞（YIA）セッションの座長、審査員の先生へ

事前に事務局より審査表をメールにてお送りいたしますので、当日、採点をお願いします。
当日の採点・審査表提出方法などの詳細は事務局よりあらためてご案内申し上げます。
（YIAは当日発表時の質問に対する応答も審査基準項目となりますので、ご参加をお願いいたします。）

8. 研修医セッション、メディカルスタッフ奨励賞セッションの座長、審査員の先生へ

事前に事務局より審査表をメールにてお送りいたしますので、当日、採点をお願いします。
当日の採点・審査表提出方法などの詳細は事務局よりあらためてご案内申し上げます。

9. 演題抄録の掲載

全ての演題抄録は日本循環器学会ホームページに掲載します。日本循環器学会ホームページへの掲載にあたって、抄録の著者による校正はいたしませんのであらかじめご了承ください。
訂正等がある場合には、地方会終了後速やかに日本循環器学会事務局（本部事務局）までご連絡ください。

10. 発表資料についての注意事項

他者の著作物の無断転用等、十分にご留意ください。日本循環器学会ならびに第116/第118回日本循環器学会中国・四国合同地方会は、無断転用等に起因するトラブルに対しては一切の責任を負いませんので、ご了承ください。

若手研究者奨励賞（YIA）、研修医奨励賞、メディカルスタッフ奨励賞について

若手研究者、研修医、メディカルスタッフを対象に、エントリーいただきました演題の中から優れた演題を表彰いたします。

評価方法：以下の点につきそれぞれ総合的に評価を行います。

<若手研究者奨励賞（YIA）審査基準>

25点満点

各項目審査基準

最優秀：5点、優秀：4点、普通：3点、やや不可：2点、不可：1点

- ・正しい医学用語の使用
- ・発表時間の厳守と態度
- ・考察
- ・質問に対する応答
- ・循環器臨床に対する貢献度

<研修医奨励賞審査基準>

20点満点

各項目審査基準

最優秀：5点、優秀：4点、普通：3点、やや不可：2点、不可：1点

- ・正しい医学用語の使用
- ・発表時間の厳守
- ・考察
- ・循環器臨床に対する貢献度

<メディカルスタッフ奨励賞審査基準>

20点満点

各項目審査基準

最優秀：5点、優秀：4点、普通：3点、やや不可：2点、不可：1点

- ・正しい医学用語の使用
- ・発表時間の厳守
- ・考察
- ・循環器臨床に対する貢献度

評価、選考は以下の選考委員で行います。

若手研究者奨励賞 (YIA) 審査員

- 中野由紀子 先生 (広島大学大学院医系科学研究科 循環器内科学)
矢野 雅文 先生 (山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学)
西村 元延 先生 (鳥取大学医学部 心臓血管外科学)
田邊 一明 先生 (島根大学医学部 内科学第四)
南野 哲男 先生 (香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科学)
泉谷 裕則 先生 (愛媛大学大学院医学系研究科 心臓血管・呼吸器外科学)
北岡 裕章 先生 (高知大学医学部 老年病・循環器内科学)
佐田 政隆 先生 (徳島大学大学院医歯薬学研究部 循環器内科学)

研修医奨励賞 審査員

- 村上 和司 先生 (香川大学医学部 循環器・腎臓・脳卒中内科学)
濱野 公一 先生 (山口大学大学院医学系研究科 器官病態外科学講座)
金岡 祐司 先生 (川崎医科大学 心臓血管外科学)
吉賀 康裕 先生 (山口大学大学院医学系研究科 器官病態内科学)
秦 広樹 先生 (徳島大学大学院医歯薬学研究部 心臓血管外科)
福 康志 先生 (倉敷中央病院 循環器内科)
山本 一博 先生 (鳥取大学医学部 循環器・内分泌代謝内科)
石川かおり 先生 (香川大学医学部附属病院 総合内科)
萩野 和秀 先生 (鳥取赤十字病院 循環器内科)
大森 浩二 先生 (JCHO りつりん病院 循環器内科)
野間 貴久 先生 (香川大学医学部 循環器内科)
上村 史朗 先生 (川崎医科大学 循環器内科)

メディカルスタッフ奨励賞 審査員

- 山口 修 先生 (愛媛大学大学院医学系研究科 循環器・呼吸器・腎高血圧内科学)
吉栖 正生 先生 (広島大学大学院医系科学研究科 心臓血管生理医学)